

社会勉強となった修学旅行

校長 有島愛郎

晩春でありながら、気温が30度近くまで上がり、夏が今日にでもやってくるのではないかと思わせる天候が続いたかと思えば、翌日は20度を切る肌寒い日もあり、体調管理に気を遣う今日この頃です。

さて、ゴールデンウィーク明けは2・3年生が楽しみにしていた3泊4日の修学旅行でした。私は代表責任者として生徒の引率にあたりました。今年、熊本、広島方面への予定でしたが、ご存じの通り、地震のために熊本での交通が遮断され、また、遊技施設の利用が不確実であったために、急遽フェリーさんふらわあを利用した大阪への旅行に変更しました。多くの学校が日取りを変更する中で、本校が予定通り旅行ができたのも、旅行会社の機敏な対応と保護者の皆様の理解が得られた結果だと有り難く思うことでした。

さて、生徒達にとっては、USJ やイオンモールなどでの楽しい思い出とともに、学ぶことが多かった修学旅行になったことでしょう。1日目は、平和学習として鹿屋航空基地資料館や特攻機を空爆から守る掩体壕、それに地下壕通信基地を訪問しました。資料館では、特攻資料を参観後、平和アピールとして、はじめに折り鶴を献納し、次に平和への決意を表明し、最後に平和への祈りを込めて「折り鶴」を合唱しました。



館のガイドさんが合唱に甚く感動され、「この場で歌を歌ってくださった学校は初めてで、英霊も大変喜んでいることでしょう。」と涙ながらにあいさつされました。私たちが館を離れるまでハンカチを手をにされていました。平和学習を通して驚かされたことが2つありました。1つ目は、鹿屋から特攻で飛び立った飛行機が、知覧の3倍ほど多かったということです。2つ目は、特攻隊員が死に直面する極限の中にもかかわらず、「これより敵艦に突撃す」と突撃寸前にまで信号を打っていたということです。新事実を目の当たりにした私は、当時の隊員の生き方に思いを馳せることでした。

2日目は午前中が雨という予報でしたが、次第に日が差してきました。そのため、大阪城天守閣からの眺めは最高でした。その眺望より驚かされたのは、溢れんばかりの外国人の多さであり、とりわけ中国人の多さでした。どちらを向いても中国人ばかりといっても過言ではないほどでした。ここは中国かと思ってしまうほどでした。バスガイドさんが、「これでも最近では減ってきたんですよ。」とおっしゃる説明に更に驚かされました。生徒達もかなり驚いたのではないのでしょうか。

生徒の食事や船内でのマナーは、他校の模範となるような立

派なものでした。また、自由時間は男女がそれぞれでグループをつくり、トランプやUNOで楽しんでいました。2日目まではごちない面もありましたが、3日目となると気持ちが通じたのでしょうか、笑顔あり、笑いありの有意義な時間を過ごしていました。

多くの思い出とともに、悪天候の予報に反し、天候に恵まれ、病人も出ることなく、無事に帰って来れたことで、最高の修学旅行だったと感じました。

学力向上タイム

今年度、土曜授業に学力向上の時間を設定しました。教科学習の補充や既習内容の確実な定着を図ることを目的に、年間約10回程度実施します。今回は生徒から希望のあった国語・社会・数学・英語を実施しました。教科によっては、教科担任と1対1で授業を行っている教科や1年～3年生が数人集まった教科もありました。生徒の中には、「苦手な教科や内容を選択できるので、普段以上に意欲的に学習できた」と話す生徒もいました。



生徒にとって苦手教科を克服したり、得意教科を更に伸ばしたりできる取組になればと考えています。

校内スケッチ大会

全体に諸注意等を行った後、生徒はそれぞれが描きたい場所に移動しました。築山や池の周辺に腰を下ろし、そこから見える風景を描いている生徒が多く見られました。当日は天候が良く強い日差しに照らされながらも、熱心に風景を描いている姿がありました。普段の学校生活では気付かない景色や季節感を味わいながらの表現活動となりました。



作品は文化祭等で展示する予定ですので、生徒の力作を楽しみにしててください。

避難訓練

地震を想定した避難訓練を行いました。新聞・テレビ等で熊本での地震が報道されたこともあり、生徒はより真剣な態度で訓練に臨んでいました。地震を知らせる緊急放送が入ると、速やかに机の下に身を隠し、放送の指示に従いながら、非常階段等を利用し、危険にさらされないようグラウンド中央に避難しました。下甕分駐所長さんから、「避難行動が立派だった」とお褒めの言葉を頂きました。7月には生徒の引き渡し訓練も計画しています。御家庭でも自然災害での避難方法等を話題にしてください。



1日遠足

2・3年生が修学旅行中に、1年生は遠足を実施しました。学校を出発し、道路沿いのゴミを拾いながら青瀬海岸へ行き、そこで清掃活動を行いました。昼食はかこの幼稚園の園児とともに給食を摂り、その後、園児と野球やサッカー、鬼ごっこ等をして遊びました。あふれんばかりの生徒の笑顔が印象的でした。また、幼稚園の先生方も普段見せない園児のしやぎように大変驚かされたということでした。ボランティアと園児とのふれ合い等、心に残る遠足ではなかったでしょうか。



生徒総会

28年度前期生徒総会を実施しました。今年度のスローガンに「元気な声 明るいあいさつ 海星中」を掲げ、役員全員が新たな出発という意識をもって今年度の目標や具体策を説明していました。説明後には「設営コンクールでの評価の観点は何ですか」、「あいさつコンクールの採点方法を教えてください」など、1年生をはじめ多くの生徒から質問が出され、それに役員が丁寧にわかりやすく回答していました。生徒会活動が活性化する充実した生徒総会となりました。



<生徒会からのお知らせ>

アルミ缶・スチール缶の回収を行っています。その資金は生徒会の活動費として利用しますので、各家庭からの缶回収への御協力をよろしくお願い致します。



<学校からのお願い>

～校納金について～

学校では月末に校納金を徴収しています。現金を扱うため、期日内での納金への御協力をよろしくお願い致します。なお、期日前の納金は御遠慮ください。

6月学校納金徴収日

6月21日(火)・22日(水)

<PTAからのお知らせ>

※ 下甕地域PTA親睦球技大会に向けて、練習会が行われています。詳細については、別紙プリントを御覧ください。

平成28年度 PTA役員紹介

役	職	氏名(敬称略)
会長		中川 英之
副会長		東 望
副会長		高山 裕也
生活研修部長		甲斐 直樹
生活研修副部長		木場 香織
施設保体部長		上江 英造
施設保体副部長		西 一久
1年学級委員長		牟田 隼人
2年学級委員長 (家庭教育学級長)		東 みどり
3年学級委員長		山下 薫